

12月18日（木）羽子板

いま とうきょう せんそうじ
今、東京にある浅草寺というところでは、羽子板市が行われています。
おおぜい ひと はごいた か
大勢の人が羽子板を買うために
あつ 集まることで、とても有名です。さて、みなさんは、羽子板を使って



は ね
羽根つきをしたことは、ありますか？

羽根つきをお正月にしたのは、むろまちじだい
室町時代からだそうです。
いま ねん まえ にほん ひと しょうがつ
今から700年くらい前から、日本人は、正月になると
は ね たの
羽根つきを楽しんでいたようです。

わる
「悪いものを、ハネ（羽根）かえす」ので、羽根を打つ羽子板
は、えんぎ よ しょうがつ かざ
は、縁起が良いものとして、お正月に飾るようになったのだ
そうです。いま しょうがつ かざ ひと おお
今では、お正月でなくても、飾っている人も多く
います。

はごいた え か はな けしき き
羽子板には、絵が描いてあります。花や景色、そして、着
ものを着た じょせい え おお おも
女性（女性）の絵が多いと思います。きっと理由があるの
でしょう。

みな はごいた え か
皆さんは、羽子板にどんな絵を描いてみたいですか？

村越 新